

平成 27 年 12 月 10 日

各 位

東京都足立区椿二丁目2番2号
株式会社アークコア
代表取締役社長 正 渡 康 弘
(コード番号: 3384 名証セントレックス)
問合せ先: 取締役管理本部長 土屋 勉
電話番号: (03) 5837-3611

自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引(N-NET3)
による自己株式の買付けに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議しましたので、お知らせいたします。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社の主要株主である斎藤文男氏による当社株式の売却意向に伴う株式の過剰流動性のおそれ等を勘案した結果、自己株式を取得することを決議いたしました。

2. 取得の方法

本日(平成27年12月10日)の終値453円で、平成27年12月11日午前8時45分の名古屋証券取引所の自己株式立会外買付取引(N-NET3)において買付けの委託を行います。その他の取引制度への変更は行いません。

当該買付注文は当該取引時間限りの注文といたします。

3. 取得の内容

(1) 取得する株式の種類	当社普通株式
(2) 取得する株式の総数	410,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 24.86%)
(3) 株式の取得価額の総額	185,730,000円(上限)
(4) 取得結果の公表	午前8時45分の取引終了後に取得結果を公表する。

(注1) 当該株数の変更は行いません。なお、市場動向等により、一部又は全部の取得が行われな
い可能性もあります。

(注2) 取得予定株式数に対当する売付注文をもって買付けを行います。

(参考) 本日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数 (自己株式を除く)	1,648,933株
自己株式数	321,067株

4. 自己株式取得の背景及び当社主要株主の議決権の比率の変更

(1) 当社が自己株式として取得する背景

当社は、当社の主要株主である齋藤文男氏より、平成 27 年 11 月上旬に同氏が保有する当社株式 400,000 株程度を売却する意向がある旨の連絡を受けました。

これを受けて、当社は一時的にまとまった株式が市場に放出されることによる当社株式の流動性や市場価格への影響を考慮し、第三者による買い受け、当社が自己株式として買い受け等の検討を行った結果、当社が自己株式として取得することが安定的な株主の構成の維持、資本効率の向上等につながるものと判断いたしました。

また、当社が平成 27 年 10 月 8 日に発表した平成 28 年 2 月期第 2 四半期決算短信に記載された平成 27 年 8 月 31 日現在の当社の連結貸借対照表における当社連結ベースでの現金及び預金は 1,159 百万円であり、当該自己株式取得のための買付資金として 185 百万円を充当した後も、十分な資金を確保しており、当該自己株式取得を行ったとしても、当社の財政状態や配当方針に大きな影響を与えないものと判断いたしました。

自己株式の取得方法としては、名古屋証券取引所の自己株式立会外買付取引（N-NET3）による自己株式の買付とし、透明性及び公平性を確保した上で、当社が自己株式として買い取るという対応をすることといたしました。齋藤文男氏以外の株主の皆様にも応募する機会を提供するという観点から、410,000 株（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 24.86%）を買付予定数の上限としております。

当社は、本日開催の取締役会において、会社法第 165 条第 3 項の規定により読み替えて適用される同法第 156 条の規定および当社定款の規定に基づき、本自己株式買付を実施することを決議いたしました。

齋藤文男氏は、本日現在、当社の主要株主に該当しておりますが、本自己株式買付を実施した後、当社の主要株主でなくなる見込みであります。

取得した自己株式については、今後の企業買収、業務提携等を行う際に有効活用することを検討しておりますが、必要と判断される場合には消却することも想定しております。

(2) 議決権比率の変化

齋藤文男氏は、平成 27 年 8 月 31 日時点の株主名簿上 434,000 株を保有しており、議決権比率は 26.32% ありますが、そのうち 400,000 株が売却された場合には、議決権比率は 2.74% となる見込みであります。

5. 今後の見通し

本件による業績に与える影響は軽微と見込まれます。

以 上